

準要保護児童生徒認定申請書記入例（令和7年度入学前申請用）

記入内容に漏れや虚偽の内容があった場合は認定できない場合がありますので、正確に記入してください。
様式第2号（第5条、第15条関係）

水戸市長 様

申請日： 令和●年 ●月 ●日

書類記入日

準 要 保 護 児 童 生 徒 認 定 申 請 書

準要保護児童生徒の認定を受けたいので、水戸市就学援助実施要項第5条（第15条第2項において準用する同要項第5条）の規定により、次のとおり申請します。

【申請者（保護者）】

氏 名	水戸 梅子	電話番号	090-XXXX-XXXX
住 所	水戸市中央1-4-1		

【世帯の状況】

同じ住居に住んでいる方全員を記入
（単身赴任や通学のため別居だが生計
同一の方も記入）

記入日現在の年齢

記入日現在の所属
（学校・幼稚園・保育所等）

氏 名	との続柄	生年月日	年齢	勤務先／学校名	勤務形態 ／学年	同居・別居 の別
水戸 梅子	本人 (申請者)	S59. 8. 1	40	〇〇販売会社	パート	
水戸 学	子1	H22. 11. 1	14	水戸市立〇〇中学校	2年生	○・別
水戸 未来	子2	H26. 6. 1	10	水戸市立〇〇小学校	4年生	○・別
水戸 歩	子3	H30. 9. 1	6	〇〇保育所	年長	○・別
茨城 教子	母	S22. 4. 11	77	無 職		○・別
		.	.			同・別

住宅の形態

- 1 持ち家 ② 借家（月額 20,000 円 ※管理費等を含む。）
3 その他（ ）

申請理由
（家庭状況等）

借家に母親、子3人、祖母の計5人で生活している。
元夫から養育費は送金されていない。
母親はパートで勤務しているが、祖母が半年前から介護を要する状態となったため、
勤務時間を減らさなければならなくなったことで収入も減り、生活が苦しい状況にある。
また、教材費、PTA会費等の学校納付金も滞納しがちで、学用品の購入等にも不自由しているため。

申請理由をできるだけ
詳しく記入(必須)

※認定の参考にしますので、次の項目のうち該当するもの全てに○印を記入してください。

- | | |
|----------------|--|
| ア 生活保護の停止又は廃止 | カ 国民健康保険税の減免又は徴収の猶予 |
| イ 個人事業税の減免 | キ 児童扶養手当の受給 |
| ウ 市民税の非課税又は減免 | ク 失業対策事業適格者手帳を有する日雇労働者又は職業
安定所登録日雇労働者 |
| エ 固定資産税の減免 | ケ アからクまで該当なし |
| オ 国民年金保険料掛金の減免 | |

該当するものに○印

同 意 書

記入日

私は、水戸市教育委員会が住民基本台帳及び課税状況を閲覧し、認定審査に必要な世帯状況及び所得に関する情報を確認することに同意します。

同意しない場合は、世帯全員分の「収入額が
分かる書類」を添付してください。

令和●年 ●月 ●日

申請者名 水戸 梅子